|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 |  |
| 研究者 |  |  | 生年月日 | （西暦）　　　　　年　 月　 日 | 年齢 | 満　　　　　　　　歳 |
| 勤務先 | 名称 |  |
| 住所 |  |
| 職名 |  |
| e-mail |  |
| **科学研究費や他団体等への申請の有無について**・申請中である　　　・申請していない申請中の科研費や他団体等の助成名称：研究課題名：研究代表者、分担者【　・研究代表者である　　　・分担者である　　】　申請結果の通知時期：（複数申請がある場合は、別紙に記載して下さい。） |
| **研究目的**研究の背景、研究目的,学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義について具体的かつ明確に記入してください｡ |
|  |

**平成30（2018）年度　若手研究者助成制度　研究計画調書（申請書）**

**2019年度　若手研究者助成制度　研究計画調書（申請書）**

|  |
| --- |
| **研究計画・方法**（研究目的を達成するための研究計画･方法について具体的に記入してください｡） |
|  |
| **研究業績**（最近５カ年間に掲載された論文､著書のうち本計画に関連するものを発表年次を遡って記入してください。） |
|  |

**2019年度　若手研究者助成制度　研究計画調書（申請書）**

|  |
| --- |
| 　**研究略歴**大学卒業後の研究履歴を年度をさかのぼって記入してください｡なお，受賞等特記すべきことがあれば記入してください。 |
|  |
| **人権の保護及び法令等の遵守への対応**本研究に関連する法令等を遵守しなければ行うことのできない事項が含まれている場合には，どのような措置を講じるのかについて記入してください。該当しない場合はその旨を記入してください。 |
|  |
| **研究経費の妥当性・必要性**「研究計画・方法」をふまえ，次項に記入する研究経費の妥当性・必要性・積算根拠について記入してください．特に大きな割合を占めるものがある場合はその妥当性を記載してください。 |
|  |

**2019年度　若手研究者助成制度　研究計画調書（申請書）**

|  |
| --- |
| **研　　　究　　　経　　　費** |
| 研　究　経　費　合　計 |  **千円** |  |
| 使　　　　　用　　　　　内　　　　　訳 |
| 設備備品費 | 消耗品費 | 旅費 | 人件費・謝金 | その他 |
|  　　 **千円** |  　　 **千円** | 　 　　 　**千円** |  　　　　　 **千円** | 　　　　　 **千円** |
| **設備備品費の明細** | **消耗品費の明細** |
| 品名・仕様（数量×単価） | 金　額 | 品　名 | 金　額 |
| 計 |  | 計 |  |
| **旅費の明細** | **人件費・謝金の明細** | **その他の明細** |
| 事　項 | 金　額 | 事　項 | 金　額 | 事　項 | 金　額 |
| 計 |  | 計 |  | 計 |  |

（注）**「研究経費合計」欄、「使用内訳」の各欄は千円単位**で記入してください。

※申請書の作成にあたり、各申請書の枠の大きさは変更しないで下さい。